

京都府議会だより

発行/京都府議会 編集/京都府議会広報広聴会議

検索

No. 26

平成30年2月5日から3月12日までの会期で2月定例会を開催。代表・一般質問において知事提出議案をはじめ、府政全般について質問を行い、知事提出議案82件および議員提出議案1件を可決・同意し、4件の意見書を可決しました。

今年度の予算は？

府議会での審議は？

どんなチェックしてるの？

ちょっと待って!

私たちの税金 何に使われるの?

府議会で厳しくチェックしました!

- 無駄がないか?
- 効果はあるか?

開かれた議会を目指して ~議会改革推進~

目次

- 代表質問(P1~4)
- 当初予算審議に向けて(P2~3)
- 開かれた府議会を目指して(P3)
- 5月臨時会の予定(P4)
- 2月定例会の結果概要(P4)

代表質問

平成30年2月8、9日に行われた代表質問の主な内容は次のとおりです。(質問順)

北部地域振興の取り組みは

近藤 永太郎 自民 西京区

知事は府域の均衡ある発展に取り組んできたが、地域格差は解消されていない。府北部の振興について、京都縦貫道の4車線化、医師確保や仕事づくりなど多くの課題があるが、どのような取り組みを重点的に進めていくのか。

京都経済の現状は

加味根 史朗 共産 右京区

大手企業が内部留保を増やす一方、中小企業は赤字企業が増え、事業所数も大幅に減少している。大企業だけが栄え、中小企業が苦境に追いやりられている京都経済の現状をどう考えるか。

答弁

12月の日銀京都支店によると府内景気が「拡大している」と上方修正され、赤字企業の割合は平成22年以降減少し、倒産件数も年間200件台と、平成18年ピーク時の約1/3であり、製造品出荷額も10.5%増で全国2位の増加率となり、円高は正の効果も少しずつ府内に出てきていると考えている。

2月定例会から

可決した主な議案

- 京都府政務活動費の交付に関する条例一部改正の件
- 言語としての手話の普及を進めるとともに聞こえに障害のある人となし人との支え合う社会づくり条例制定の件
- 京都府住宅宿泊事業の適切な実施の確保等に関する条例制定の件

可決した意見書

- 高齢者・若年成人等の消費者被害を防止・救済する実効的な消費者契約法の改正
- 中小河川の河道掘削の予算の確保
- パリアフリー法の改正及びその円滑な施行
- 所有者不明の土地利用

2月13日(火)

- 能勢昌博 自民 長岡京市・之訓郡 京都府土地開発公社について
- 向日が丘共生型地域づくり構想について
- 四方源太郎 自民 綾部市 北部産業創造センターについて
- 南北格差解消に関する北部人事について
- 堤淳太 民進 長岡京市・之訓郡 ひきこもりの実態調査を踏まえた今後の対策について
- 国民健康保険制度の都道府県化について
- 原田完 共産 中京区 中小企業の経営支援について
- 戸別所得補償、新規就農者支援について
- 田中英夫 自民 亀岡市 地方自治の更なる発展について
- 京都スタジアム(仮称)建設について

2月14日(水)

- 林正樹 公明 山科区 京都府における持続可能な開発目標(SDGs)の推進について
- 住宅用火災警報器の交換勧奨に係る取組について
- 光永敦彦 共産 左京区 府保健医療計画と医師確保等について
- 公立高校の在り方について
- 田中美貴子 民進 宇治市・久世郡 福祉領域におけるワンオペレーションの課題について
- 発達障害「心のケアセンター」の設置について
- 藤山裕紀子 自民 宇治市・久世郡 洛南病院整備基本構想について
- キャリア教育について
- 島田敬子 共産 右京区 ひきこもり支援事業について
- 発達障害や児童虐待対応の相談の拡充について

2月15日(木)

- 磯野勝 自民 向日市 米政策の転換への対応について
- ムスリム対応のハラル食の普及について
- 片山誠治 自民 南丹市・船井郡 今後の地方自治のあり方について
- 通級指導教室について
- 小鍛冶義広 公明 南区 京都子育て支援医療費助成制度について
- 私立高校無償化に向けた取組について
- 上倉淑敬 維新 伏見区 地方創生について
- 交流人口の拡大について
- 北岡千はる 民進 左京区 4期16年の府政運営について
- 時代に応じたサイバー攻撃対策について

5月臨時会の日程(予定)

会期 5月14日(月)~5月17日(木)

※本会議および委員会の様子は直接傍聴していただけるほか、インターネット(スマホ、タブレット可)からもご覧いただけます。

府議会公式SNSを始めました!

【アカウント名:京都府議会】

Twitter

Facebook

Twitter、Facebookにより情報発信をしておりますので、ぜひフォローしてください!

UDトークを導入

京都府議会では、話した内容を文字としてタブレットに表示する「UDトーク」を受け付けに導入し、聞こえに障害がある方も気軽に来ていただける取り組みを行っています。

代表質問

平成30年2月8、9日に行われた代表質問の主な内容は次のとおりです。(質問順)

中小企業の生産性向上の取り組みを

鬼本 和久 自民 木津川市相楽郡

本府の雇用状況が改善する一方、人材確保が難しい中小企業では人材不足が起きています。国は、賃上げや人的投資を実施する中小企業へ支援を行うこととしているが、本府の中小企業における生産性向上の取り組みはどうか。

答弁

本府では、小さな機器の導入から工場のシステム化まで、生産性向上につながるさまざまな支援を企業の成長に応じて細かく行っている。また、来年度予算では生産性向上のためのロボット技術開発などを行う拠点整備や就労環境の改善を図る設備導入の支援などを行うこととしている。

平成30年度当初予算

議会で厳しく審査!

京都府が一年間に使うお金の使い道(予算)は、議員28名で特別に設置された当初

予算審査小委員会で12日間審議が行われた後、本会議場で議決されました。

その2 本会議場での議論・議決

本会議場でも、各議員が知事などに対して討論を行います。その後、賛成多数により可決されました。



一般会計当初予算
総額8519億円

災害関連予算や共生社会推進に向けた予算が手厚く、評価する

格差と貧困の拡大に正面から向き合い、打開しようとしていないのではないか!

ワンポイント!
今回は「骨格予算」です。

4月に知事選を控えていたため、必要経費のみを計上した骨格予算です。知事選後に新知事のもと、政策経費を盛り込んだ予算を肉付け予算と言うワン。

その1 小委員会での審議

京都府知事から提出のあった予算案は、まず書面審査と総括質疑の場で審議されました。

総括質疑の主な質疑項目

- 菅谷 寛志** 自民 山科区
● 関西広域連合の在り方について
- 井上 重典** 自民 福知山市
● 農業振興と有害鳥獣対策について
- 岸本 裕一** 自民 北区
● 「文化首都・京都」の更なる発展について
- 山内 佳子** 共産 南区
● 民間社会福祉施設の補助金削減を中止することについて
- 前達 義由紀** 共産 宇治市・久世郡
● 城陽市の東部丘陵地整備計画など、大企業優先の開発について
- 平井 斉己** 民進 北区
● 京都府北部地域における医師確保及びがん医療の充実について
- 諸岡 美津** 公明 右京区
● 京都市域包括ケアの推進について



DMOとの連携強化など、地域創生のため一層の取り組みを!

再生可能エネルギー導入を一層推進すべき。これまでの取り組みは不十分ではないか!

大災害に備え、地籍調査を早急に進めるべき!

いじめの未然防止、早期対応を図るため、サポート体制を充実すべき!

開かれた府議会を目指して

開かれた議会の推進のため、議長から以下の3点について諮問されました。

どんなことを諮問?
未来を担う若者にとって府議会を身近なものとする広報広聴活動の実施

検討結果
・議員と高校生との意見交換会を実施
・府議会のSNS(ツイッター、フェイスブック)による情報発信
など

どんなことを諮問?
政策提案・提言機能を一層高める取り組みの実施

検討結果
・議会基本条例の検証の実施
・委員会の政策提案・提言機能を高める手段・あり方の検討
・委員会におけるタブレットなどの活用の試行
など

どんなことを諮問?
政務活動費の成果・使途に関する府民への情報の提供のあり方の検討

検討結果
・政務活動費の領収書などをHPで公開(平成30年度分から)
・政務活動費の使途基準の見直し(平成30年度分から)
など

可決した議案や一般質問はP4へ

答弁
京都は、持続可能な社会に必要なさまざまな生き方働き方があり、お互いが支え合う文化がある。これらを再生しながら、強みとして活かすことが、京都の未来を明るくし、30年後に文化首都京都ができていくことが日本全体の新しい力につながる。

質問
京都には日本らしい生活が残っているが、近年の経済優先の中で失われつつある。文化首都京都として、日本らしい生活とそれを支える経済活動のあり方を確立すべきだが、30年後の「京都の生活と経済」について所見を伺う。

答弁
日本らしい生活と経済の発展を

二之湯真士 自民 右京区

質問
いま世界は、地域の力が薄れた孤立社会になるか、人が信頼と絆で結ばれた共生社会になるかの分岐点にある。AIなどにより言葉の壁や障がいの壁を乗り越える機会が生まれ、そうした向こうに孤立社会ではなく、共生社会を夢に描いて進むべき。

答弁
AI(人工知能)技術の進歩は、助け合いや思いやり、共生社会実現の重要性を再認識させる。「人」を重視してきた知事は、明るい未来に向け、どのような京都府・社会を築き、繋げるべきと考えるか。

質問
京都府の未来像は

酒井常雄 民進 城陽市

質問
大戸川ダム建設について、4府県知事により計画凍結を国に求めたが、近年の大雨状況を踏まえ、淀川本川の容量不足を補い、三川合流後の安心安全に対する効果を検証して同ダムの建設に向かうべきと考えるかどうか。

答弁
天ヶ瀬ダム再開発、中下流域河川整備の進捗と影響を十分検証してから建設の必要性を判断すべき。その際、本府が瀬田川洗堰全閉操作を求めている点、大戸川の河川整備が進んでいない点について、滋賀県の意見を聞く必要がある。

質問
大戸川ダム建設を

村井弘 公明 宇治市・久世郡

質問
海外の方を含め、多くの方が京都にお越しになっており、その方々を温かく迎えることが京都の心だと思つ。観光が京都産業の基礎のひとつをなしており、まちづくりとのバランスが難しいが、京都市の意見を聞きながら、府としても支えていきたい。

答弁
海外の方を含め、多くの方が京都にお越しになっており、その方々を温かく迎えることが京都の心だと思つ。観光が京都産業の基礎のひとつをなしており、まちづくりとのバランスが難しいが、京都市の意見を聞きながら、府としても支えていきたい。

質問
海外観光誘客に偏った施策の見直しを

西脇郁子 共産 下京区

質問
府市協調による海外観光誘客に偏った施策により、京都市内では、大阪や東京資本の民泊、ホテルが増加し、町並みや暮らしが変貌し、危機的状況であるが、知事の認識はどうか。また、これまでのやり方を見直すべきでは。

代表質問